

防除用医薬部外品

環境管理用薬剤

スミスリン粉剤「ES」

広範囲の害虫に優れた殺虫効果を有し、人体用（シラミ対策用）やペット用（ノミ対策用）として用いられている安全性の高いピレスロイド系のフェントリンを配合した速効性の粉剤で、特にイヌやネコによって運ばれるノミの駆除に有効です。

【成分・分量】

フェントリン 0.3%
その他2成分

【性状】

本品は、白色～灰白色の粉末である。

【特徴】

①高い安全性

人やペット等に安全性が高く、また有機リン系の粉剤に比べて匂いが少ないので、屋内でも安心して使用できます。

②広範囲の害虫に有効

ゴキブリやダニ、特にネコやイヌによって運ばれるノミの駆除に有効です。

③速効性

ピレスロイド系のフェントリンにより、速効性を示します。

④振り出し容器

振り出し容器に入っており、手を汚さず散布できます。

【用法・用量】

一般に害虫の生息又は発生場所に対して使用する。

ゴキブリ：ゴキブリの潜み場所やその周辺に10～20g/m²を均一に散布する。

ハエ成虫、蚊成虫：10～20g/m²を戸外の生息場所に均一に散布する。

ハエ幼虫（ウジ）：便池に対して20～40g/m²を均一に散布する。

その他の場所（ゴミ捨て場など）には、100～200g/m²を均一に散布する。

ノミ、ナンキンムシ、イエダニ：生息場所（畳の下、床下、カーペット等）に10～20g/m²を均一に散布する。

【適用法規】

法律及び規制	スミスリン粉剤「ES」の情報
薬事法	医薬部外品
毒劇物取締法	該当しない
消防法	該当しない
P R T R法該当物質	該当しない
建築基準法 シックハウス規制対象物質	該当しない

【安全性及び環境影響情報】

- ・安全性
 - 急性毒性 ラット経口 LD50 ♂♀ >5000 (mg/kg)
 - ラット経皮 LD50 ♂♀ >2000 (mg/kg)

- ・環境影響情報
 - 魚毒性 (有効成分 フェノトリンについての情報)
 - コイ LC50 0.13ppm 48hr

【効力】

1. 「スミスリン粉剤「ES」」のチャバネゴキブリ成虫に対する基礎効力試験結果

試験実施機関：大阪府立公衆衛生研究所

試験方法：「スミスリン粉剤「ES」」を濾紙に5、10及び20 g/m²相当量を散布し、ここにチャバネゴキブリ雌雄成虫を1分または2分間強制接触させて、24時間後と48時間後に致死率を調べた。

表-1. 「スミスリン粉剤「ES」」のチャバネゴキブリ成虫に対する基礎効力試験結果

供 試 薬 剤	散布量 (g/m ²)	1時間接触		2分間接触	
		24時間後	48時間後	24時間後	48時間後
スミスリン粉剤「ES」	20 g/m ²	100	100	100	100
	10 g/m ²	100	100	100	100
	5 g/m ²	70.0	80.0	83.3	86.7
市販のフェノトリン粉剤	20 g/m ²	100	100	100	100
	10 g/m ²	100	100	100	100
	5 g/m ²	66.7	73.3	80.0	90.0
無 処 理 区	タルク	0	0	0	0

2. 「スミスリン粉剤「ES」」のイエバエ幼虫に対する実地効力試験結果

試験実施機関：大阪府立公衆衛生研究所

試験実施場所：大阪府内ゴミ処理場

薬剤処理方法：試験容器にゴミ3kgとゴミより採取したイエバエ幼虫約200匹を投入し、ゴミ表面に「スミスリン粉剤「ES」」を200、100及び50 g/m²相当量を均一に散布し、13日後に羽化成虫数をカウントした。

表-2. 「スミスリン粉剤「ES」」のイエバエ幼虫に対する実地効力試験結果

供 試 薬 剤	散布量 (g/m ²)	羽化成虫数 (匹)	駆除率 (%)
スミスリン粉剤「ES」 処 理 区	200	29	94.8
	100	51	90.8
	50	165	70.3
薬 剤 無 処 理 区	—	556	—